



①神社：古くからある神社。地域での清掃活動を行っている。最近として使われることが少ないので、神社清掃のしめ縄かとも新しか



②田んぼ：広大な敷地に植えられているお米の苗。小学生の苗植え体験などもおこなっている様子。



⑥消防水槽：消火栓、河川、ため池などの水利が確保できない地域において、火災が発生した際に消火時に使用する水を貯めている。



⑤太陽光発電：国内でも有数の日照時間と快晴日数を誇る宮崎県。この恵まれた環境を生かし発電をしている。



⑦ビニールハウス：地域に広がるビニールハウス。中ではスナップエンドウ、そらまめ、人参、サツマイモ、トマトなど多品種の野菜の栽培をしている。



③ ④こころみ川とこころみ橋：新こころみ橋は尾鈴山瀑布群を源流とする心見川にかかっている。こころみ橋は1987年に、こころみ橋は2002年に竣工された。



何もないと思っていた環境でも、視点を変えることで、色々な発見があった。自然が豊かなところだけでなく、現地でしか感じられない町の人々の優しさも、資源の一つだと思った。一方で、地域活性化の偏りという課題も発見し、充実した実習になった。